

文芸・詩集ご担当者様 9月3日発売 新刊、詩集のご案内



鎌倉の出版社

港の人

ご注文は JRC へ

FAX 03-3294-2177

よ も た いぬ ひこ

四方田犬彦詩集

離火 (りか)

ISBN978-4-89629-397-5 C0092 46判並製本カバー装/本文196頁/定価2640円(本体2400円+税)

映画評論、比較文学などで旺盛な執筆活動を展開する四方田犬彦。その7年ぶりの新詩集『離火』。詩人の言葉が鮮やかに烈しく現代をうつ。

詩人の記憶が、あるいは世界の記憶が、時代の記憶があちこち交差しながら今、ひとつの魂の声になって蘇る。深い哀しみ、深い歓び。壮大で静謐な詩集が誕生する。

離火
四方田犬彦

「離火」の語は『易経』に依る。離とは麗、明るさである。三十三篇をもって一本と成すことにした。(後記より)

四方田犬彦 よもたいぬひこ

1953年、大阪箕面生。詩集に『眼の破裂』(百頭社、1993年)、『人生の乞食』(書肆山田、2007年)、『100 POSTCARDS』(大和プレス、2009年)、『わが煉獄』(港の人、2014年)がある。翻訳詩集にマフムード・ダルウィーシュ『壁に描く』(書肆山田、2006年)、ピエル・パオロ・パゾリーニ『パゾリーニ詩集』(みすず書房、2011年)、チラナン・ピットプリーチャー『消えてしまった葉』(共訳、港の人、2018年)がある。詩論集『詩の約束』(作品社、2018年)で鮎川信夫賞を受けた。

番線印	ご注文数	詩集 離火 四方田犬彦 著
		ISBN978-4-89629-397-5 定価 2640 円 (本体 2400 円+税)
ご担当:	様	港の人 〒248-0014 神奈川県鎌倉市由比ガ浜 3-11-49 電話: 0467-60-1374 FAX: 0467-60-1375

*すべての取次からご注文は可能です (JRC 経由)。返品条件付き注文扱い